

内閣総理大臣杯第 55 回日本社会人ゴルフ選手権関西予選

第 31 回関西マNDERゴルフトーナメント

【と き】2024 年 5 月 29 日（水）

＜主催＞スポーツニッポン新聞社

【ところ】城陽カントリー倶楽部・西コース

ローカルルール

- アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
- 修理地は白線によってその縁を定める。
- ジェネラルエリアにある排水溝はジェネラルエリアにある動かさない障害物とする。
- 電磁誘導カート用の 2 本のレールは、その 2 本のレールの全幅をもって 1 つのカート道路とみなす。
- 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
- 樹木に密着させてある巻物等は不可分なものとする。
- 第 10 番、13 番ホールをプレー中に、プレーヤーの球が送電線に当たったことが分かっているか、事実上確実な場合、そのストロークはカウントしない。プレーヤーは罰無しに、直前のストロークを行った場所からプレーをしなければならない。このローカルルールに違反して誤所から球をプレーしたことに対する罰：規則 14. 7a に基づく一般の罰。
- 防球ネットからの救済を受ける場合は、その障害物の上を越えたり、中や下を通すことなく、完全な救済のニヤレストポイントを決定しなければならない。このローカルルールに違反して誤所から球をプレーしたことに対する罰：規則 14. 7a に基づく一般の罰。
- 規則 5. 5b は次のように修正される：2 つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない：
 - ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
 - ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。
- 危険な状況のためのプレーの中断は、1 回の長いサイレンによって伝えられる。その他すべての中断は、短いサイレンの繰り返しによって伝えられる。どちらの場合も、プレーの再開は 1 回の長いサイレンによって伝えられる。（規則 5. 7b 参照）
- 後方線上の救済を受ける場合、プレーヤーが関連する規則（規則 16. 1c（2）、17. 1d（2）、19. 2b、19. 3b）によって求められる救済エリア内に球をドロップしたが、その球がその救済エリアの外に止まった場合、その球をドロップしたときに最初に地面に触れた個所から 1 クラブレンジス以内にその球が止まっているのであれば、追加の罰はない。

この罰の免除は、球が起点よりホールに近い所からプレーされていたとしても、元の球の個所や、球がペナルティーエリアの縁を最後に横切ったと推定した地点よりホールに近づいてプレーしていなければ、適用する。（ローカルルールのひな型 E-12）
- 規則 4. 1b（3）は次のように修正される：

プレーヤーのクラブを乱暴に扱った以外のケースでラウンド中（プレーの中断中を含む）にそのプレーヤーやキャディーによって「壊れた、または著しく損傷した」場合、そのプレーヤーは規則 4. 1b（4）に基づいてクラブを別のクラブに取り替えることができる。

クラブを取り替える場合、そのプレーヤーは壊れた、または著しく損傷したクラブを規則 4. 1c（1）の処置を使用してすぐにプレーから除外しなければならない。（ローカルルールのひな型 G-9）

13. 規則 11.1b 例外 2 は、プレーヤーがパッティンググリーンからプレーした球が偶然に次のものに当たった場合には適用しない。
- ・そのプレーヤー、
 - ・そのストロークを行うためにそのプレーヤーによって使用されたクラブ、または、
 - ・ルースインペディメントとして定められる動物（つまり、ミミズ、昆虫や簡単に取り除くことができる類似の動物）。
- そのストロークはカウントし、球はあるがままにプレーしなければならない。（ローカルルールのひな型D-7）

注 意 事 項

1. 会場への参加選手以外の来場を原則禁止とする。
2. 来場の際、ドレスコードを必ず遵守すること。
※短パンでの来場は禁止。また、ドレスコードとして、モックネック・ハイネックなどの折り返しの襟のないシャツの着用は禁止。詳しくは開催コース HP で確認すること。
3. 練習は指定練習場で行い、打球練習場では備え付けの球を使用し、スタート前の練習は1人1箱を限度とする。なお、打球練習場での**使用クラブはアイアンのみとし、ウッズの使用を禁止**する。
4. 8番、18番のティーイングエリアでは、ガイドキャディーの指示に従い、プレーすること。
5. 委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断した競技者の参加資格を取り消すことができる。
6. ローカルルールに追加、変更のあるときは、大会受付場所付近に告示する。
7. コース内は、携帯電話の使用をしないこと。
8. 競技中に発生した疫病や紛失、破損、その他の事故等に際し、主催、協賛、運営、後援、協力等の各団体は一切責任を負わない。
9. ティーマーカーは、**青色**とする。

競技委員長